

闇バイト・特殊詐欺の撲滅に向けて

引間 太一
(ニューウェーブ)



【質問】 闇バイト・特殊詐欺の危険性についての中学校での啓発について、具体的にどのような取り組みが考えられるか伺う。

【答弁】 学級活動等における闇バイト防止啓発動画の活用を周知・推進することや警察や弁護士をはじめとする専門機関との連携を深めること、また、田無警察署等から講師を招いての具体的な事例に基づく体験型・実践的な講話やデジタル教材の活用も有効であると考ええる。生徒のグループワークなどを取り入れ、実践的な力を身に付けさせることが重要。生徒のみならず、保護者も一体となった啓発を検討していく。

【要望】 生徒自身が考え、判断し、疑いを引き返す力を身につけさせる方向性を強く支持。専門機関との連携強化とセーフティ教室の充実を着実に進めることを要望。継続的かつ実効性ある取り組みとして推進することを強く求める。

生成AIの活用は発達段階に配慮を

梶井 琢太
(市議会立憲民主)



【質問】 本市の小中学校における生成AI活用の現状と今後の見通しは。

【答弁】 文科省や東京都のガイドラインを基に、教員の校務負担軽減や、一部の中学校等で学習利用を検討中。今後は教員の研修や、保護者の理解を得ながら、安全で効果的なAI活用を段階的に推進。小学校段階では児童の発達段階や安全性に十分配慮し、限定的な利用や教師を介した活用を検討予定。

【質問】 学童で夏休み中の弁当提供は。

【答弁】 民間運営を開始した滝山、南町および直営学童保育所等で実績ある弁当配送事業者が提供予定。価格は他所と同等程度。担当課で試食も実施予定。

【質問】 旧しんかわ保育園跡地利用は。

【答弁】 未就学児向けスペースを備えた公園整備に向け、具体的な検討を行う。

【質問】 地域住民の意見を聞く機会は。

【答弁】 近隣保育施設等へのヒアリングや地域住民への説明会等の実施を予定。

コロナワクチン接種健康被害

かやま 玲子
(れいわ新選組東久留米)



【質問】 本市における新型コロナウイルスワクチン接種による健康被害について、認定7件の内訳を伺う。

【答弁】 予防接種が原因となった可能性が否定できないとされた疾病等に対する医療費、医療手当、死亡一時金等の給付。

【要望】 市内でも死亡認定の実例があることに鑑み、予防接種健康被害について、自身で接種判断ができるだけの十分な情報を市民へ提供すべき。

【質問】 障害福祉サービス費の増加要因について伺う。

【答弁】 令和6年度の障害福祉サービス等の報酬改定の影響、利用者数の自然増や障害のある方の高齢化、重度化に伴うサービス利用ニーズの拡大、就労系サービス等の利用者数の増と推察。

【要望】 保険料や税負担に見合う社会保険の運営を。地域差解消について、一層の声を上げてほしい。

新しい防災気象情報の運用について

今井 和史
(自民クラブ)



【質問】 気象庁と国土交通省より、新たな防災気象情報を提供する旨の発表があった。新しい防災気象情報の概要は。

【答弁】 住民の避難行動に対応した5段階の警戒レベルに合わせ、災害発生時の危険度に応じた情報を発表。情報名称の変更、警戒レベル4相当の「危険警報」の新設、洪水関係の情報変更、気象防災速報の新設などが変わる。

【質問】 各自自治体で市民への周知等の対応が必要になると思うが。

【答弁】 市ホームページの防災情報の中の災害情報やトピックスに掲載。市広報紙への掲載も調整していく。

【要望】 本市でも昨年8月18日に記録的短時間大雨情報が発令し、恐怖を感じた方も多くいたと聞いている。新たな防災気象情報の内容を理解しておくことが大事。切れ目のない本市における防災情報の周知について、精度の向上に努めてもらいたい。

法務省主催、社会を明るくする運動

当麻 一哉
(自民クラブ)



【質問】 第76回社会を明るくする運動では、統一テーマを設け全国で一体的に運動を展開する。本市の更生保護に関する広報・啓発活動の取り組みは。

【答弁】 ポスター掲示や横断幕設置、市報や市ホームページなどでの周知。法務省からのCM動画を庁舎内のモニターと市内大型商業施設のデジタルサイネージにて放映。街頭啓発活動や、社会を明るくする運動、市民のつどい、音楽祭の開催。さらに、昨年度と同様、市立学校への作品の募集を行う。

【質問】 物価高騰下での入札不調の状況と物価高騰等の影響への取り組みは。

【答弁】 5月に市長会から都へ、物価高騰緊急対策事業の支援期間延長などの措置や中小事業者への支援の充実を図るよう緊急要望が行われた。5年度34件うち不調27件、6年度283件うち不調45件、7年度232件うち不調17件、今年度は5月末現在76件うち不調8件。

支え合う体制を築くまちづくり

篠宮 よしのり
(自民クラブ)



【質問】 商工会等を空家等管理活用支援法人の指定対象とする法改正を受けて、今後の活用の考えを伺う。

【答弁】 継続的かつきめ細やかな対応を行うには、民間の専門的な知見や地域ネットワークの活用も重要。引き続き、空家等対策協議会等で意見をいただき、本市に適した制度運用を検討したい。

【要望】 今回の法改正を単なる制度上の変化に終わらせることなく、東久留米市ならではの空き家活用をお願いする。

【質問】 ヤングケアラーへの支援は。

【答弁】 十分配慮した支給決定等を行うよう、庁内関係課を通じて居宅介護支援事業所等へ周知。また、子育て世帯訪問支援事業の対象にヤングケアラーも位置付け、生活上の負担軽減に向けた活用を進めている。

【要望】 引き続き、庁内横断の連携を深めながら、一人も取りこぼさない支援体制を粘り強く築くようお願いする。

市役所改修工事の考え方

三浦 猛
(公明党)



【質問】 本庁舎改修の手続きが進んでいないが、今後の進め方を伺う。

【市長】 建築費高騰や財政状況を勘案し、ここで一旦立ち止まり、今後の進め方や老朽化対策を改めて検討・整理する時間をいただきたい。今後、更新・整備の可能性のある他施設に関する財政面の検証や優先順位を検討した上で速やかに整理し、まとまり次第報告する。

【質問】 公共施設の更新費が膨らむ中、新たな施策との予算配分の考え方は。

【答弁】 将来の財政シミュレーションを行い判断材料とする。明確な優先順位付けは困難だが、財政状況に照らし有効なものを選択して予算措置する。

【質問】 DX推進による省スペース化を前提に、次の庁舎改修では規模の縮小を目指すべきではないか。

【答弁】 DXや多様な働き方が進めば、全体の床面積は変わらなくても、執務スペースを縮小できる可能性はある。

行政経営に資する新たな計画に期待

関根 光浩
(公明党)



【質問】 (仮称) 東久留米市行政経営ビジョン2026-2029(素案)について、行政経営プランでの取り組みの効果の示し方、各事業に対する進捗や評価、ローリングの考えは。

【答弁】 プランに掲載する各事業は、計画期間中の取り組みスケジュールを示すとともに、DX等の取り組みでは理論値として効果額も示していく。点検・評価は、事務報告書により総合的に実施。DXの視点から改善項目を検討し、毎年、行政経営プランに反映。

【質問】 進化管理として、今までの財政健全経営計画との違いを伺う。

【答弁】 P D C Aを行う際は、行財政改革の取り組みだけでなく、新たなまちづくりの取り組みと併せて総合的に行う。経営戦略本部で推進・進捗管理を行い、公認会計士の知見を活用。DXの視点からの検討は、必要に応じてDX推進アドバイザーの知見も活用する。

高齢者福祉・障害福祉の充実を

永田 雅子
(日本共産党)



【質問】 みまもりネットワークについては介護認定等を受けていない方が対象だが、事業を担う方の気付きがあれば、対象者を関係機関につないでもらえるのか伺う。

【答弁】 当該事業の登録が地域包括支援センターであるため、異変などの状況が見られた際には、まずは地域包括支援センターの職員に相談・報告。医療機関等への連携や介護保険制度の利用等を判断しながら進めている。

【質問】 障害福祉の福祉タクシー事業の助成額について伺う。

【答弁】 本事業の助成額は、対象者1名につき半年間で1万円、1年間で最大2万円を限度として、受給者の請求に基づき、支給をしている。

【要望】 本市の助成額はとても低く、清瀬市の助成額は1年間で3万9600円、小平市は5万4千円である。他市と比較して遜色ない助成をすべき。

市内事業者の厳しい実態把握を

村山 順次郎
(日本共産党)



【質問】 イラン攻撃による物価高騰等の対策として、アンケート等で地域事業者の実状を調査してほしいが見解は。

【答弁】 現時点でアンケート調査の実施は考えていないが、市内事業者の状況について、市商工会等関係機関と連携し、影響の把握に努め、適宜対応を検討していく。

【要望】 苦境に立つ事業者を支援するワンストップ窓口の開設等、市独自の支援も求めていきたい。

【質問】 指定収集袋の値下げについて、家庭ごみの減量を実現しつつ市民負担を引き下げる適切な価格があるのでは。

【答弁】 市廃棄物減量等推進審議会より「現行制度により、ごみが減量している実感があり、指定収集袋の料金等は現状を維持すべき」という趣旨の意見を頂いており、料金変更の予定はない。

【要望】 値下げのために、市民負担の受容性をみるアンケートの実施を求める。

一般質問

市政のここが聞きたい

第2回定例会の一般質問は、6月8日・9日・10日・11日の4日間で行われ、各議員が当面する市政運営について市長の姿勢や考え方を質問しました。主な内容を掲載します。一般質問を含む第2回定例会の本会議の録画映像は、市ホームページのインターネット映像配信でご覧いただけます。会議録は、8月下旬から、市ホームページ（PDF版は8月中旬）または、市立図書館、各コミュニティ図書室、市政情報コーナー（市役所1階）でご覧いただけます。